

(指針配慮事項編)

〔1〕はじめに

1 出店の趣旨

地域の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、九州地域を中心に、四国、中国地域にディスカウントストア「ダイレックス」を展開し、“お客様が求めるより良い品質の商品をいつでも安くご提供する”真のディスカウンターとして、お客様のご要望に応える店舗づくりを推進してまいりました。

また、新たな市場環境に適応した店舗展開、共働き世帯に配慮した営業時間の設定など時代を先取りした戦略によって、地域で最も強い流通企業となり、健全で安定した収益構造を確立することを目指しています。

これからも、ますます多様化するお客様のニーズやライフスタイルにお応えする商品、時代と地域が必要としている商品を的確に把握し、“Discount & Convenience”をご提供していくことで、お客様により広く、より大きく、より深く愛される企業として、大きく飛躍するための新たなチャレンジを続けています。

この度、「(仮称)ダイレックス姪浜店」の出店に当たり、本件の趣旨をご理解の上、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

2 大規模小売店舗設置者等の連絡先等

(1) 設置者の連絡先

ダイレックス株式会社 店舗開発部 開発課 西山洋史

佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬 930 番地

TEL 0952-32-6511 FAX 0952-32-6761

(2) 出店計画についての問い合わせ先

同上

3 店舗施設計画の概要

(1) 計画地の概要

①敷地面積及び土地の所有形態

敷地面積	3,566m ²	賃貸借契約
------	---------------------	-------

②法令上の用途等

- ・商業地域、第一種住居地域
- 別添「資料－9 用途地域図」参照

③現在の利用状況

更地

(2) 計画地周辺の概要

①立地環境

- ・計画地北側；戸建住宅や集合住宅が立地する。
- ・計画地東側；市道姪の浜28号線を挟み集合住宅が立地する。
- ・計画地南側；市道姪浜駅北線を挟み集合住宅が立地する。
- ・計画地西側；クリニック等が立地し、県道姪浜停車場線を挟み店舗兼用住宅等が立地する。

②基盤整備に関する事業の有無とその内容

該当事業なし

③街並みづくり計画の有無とその内容

当該計画なし

(3) 建物の構造及び規模

①建物構造

鉄骨造 2階建て

②店舗面積の内訳

イ 建築面積；2,755㎡

ロ 延べ面積；5,058㎡

ハ 各階ごとの店舗面積及び延べ面積等

(単位：㎡)

区分 階数	店舗面積	その他の施設 ・併設施設等	延べ面積	主な用途
PH	0	180	180	駐車場
2F	0	2,304	2,304	自動車車庫
1F	1,720	854	2,574	店舗、倉庫等
合計	1,720	3,338	5,058	

(4) その他の施設・併設施設等の計画と各施設面積

利用者層が同一の併設施設	
当該施設なし	0㎡
利用者層が異なる併設施設	
当該施設なし	0㎡
大規模集客施設の床面積	
当該施設なし	0㎡

(5) 建築着工予定年月日及び完成予定年月日

①建設着工予定年月日：令和6年 2月 上旬

②完成予定年月日：令和6年11月 上旬

4 まちづくりへの協力・地域社会への貢献に係る取組等について

(1) まちづくりや防災・防犯、環境保全等に係る連携・協力

- ①従業員による店内及び駐車場の巡回や声かけ等を実施するとともに、駐車場内には適切な照明設備を配置することで、駐車場の死角を排除し、青少年の蟻集等の防犯対策に努める。
- ②店舗内における犯罪や少年非行防止の観点から、見通しを確保した商品陳列、防犯カメラの設置など、万引き防止等の防犯対策を講じる。
- ③災害時や緊急時には、地元警察と連携し、事件発生時における警察への通報要領及び避難誘導措置など緊急通報体制を確立し、地域の防犯対策に努める。
- ④環境美化対策として、従業員における店舗周辺の清掃美化活動を定期的実施する。
- ⑤バリアフリー法や福祉のまちづくり条例に適合した店舗づくりをめざし、多目的トイレの設置を検討する。

(2) 地域商業活性化に係る連携・協力

- ①近隣商店街、商工会議所や商工会等から加入の要請があれば、前向きに検討する。
- ②万一閉鎖を余儀なくされた場合においては、「早期の情報提供」、「従業員雇用の確保」、「取引先企業に対する対応」、「店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止」など適切に対応する。

(3) 地域の祭りや行事等への参加・協力

- ①地域の祭りやイベントへの協力の申し出があった場合には参加を積極的に検討する。

(4) その他、事業活動を通じた社会貢献など

- ①従業員の採用にあたっては、地元から優先的に雇用する。

(5) 地域社会との連携窓口

ダイレックス株式会社 店舗開発部 開発課 西山洋史
佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬 930 番地
TEL 0952-32-6511 FAX 0952-32-6761

〔2〕「指針」の各項目に関する事項

1 駐車場の計画

①駐車場の構造、収容台数、面積及び敷地の状況

駐車場No.	収容台数		面積	駐車区画の大きさ	
	一般用	身障者用		一般用	身障者用
駐車場	43台	2台	557.5㎡	2.5m×5.0m×37台 2.5m×4.0m×6台	3.5m×5.0m×2台
その他 有料駐車場	54台	2台	710.0㎡	2.5m×5.0m×54台	3.5m×5.0m×2台
合計	97台	4台	1,267.5		

駐車料金の徴収の有無	駐車場法届出	附置義務条例	入口ゲートの入庫処理時間	契約形態
有	有	適応	出庫ゲート有	自社駐車場

②交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具体的な内容
交通整理員の配置	配置場所：別添「資料－6 動線計画図」に示す場所以外にも状況に応じて交通安全上重要な地点に配置する。 人数：1名（状況に応じて適宜増員する） 配置日・時間：8:30～20:00（オープン時や繁忙期のみ）

2 駐輪場・自動二輪車の駐車場の計画

①市基準に基づく必要駐輪台数算出根拠

S：店舗面積	1,720㎡
必要駐輪場台数算出式	<ul style="list-style-type: none"> 必要駐輪場台数 商業地域：836.89㎡/40㎡=20台 第1種住居地域：883.16㎡/70㎡=12台 合計32台 原動機付自転車：32台×0.1=4台
必要駐輪場台数（内原付）	32台（4台）

（端数処理：切り捨て、但し原動機付自転車は切り上げ）

②駐輪場台数の予測の結果と算出根拠

該当なし

③駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場No.	駐輪場構造	収容台数 (うち原動機付き自転車)	面積	駐輪区画の大きさ	
				一般用	原動機付き自転車
駐輪場No.1	平面式	28台（0台）	33.6㎡	0.6m×2.0m（28台）	—
駐輪場No.2	平面式	4台（4台）	5.6㎡	—	0.7m×2.0m（4台）

④駐輪場の管理体制

項目	
整理員等の配置	・店舗従業員の適宜見回りにて対応する。
営業時間外の管理等	・特になし

⑤駐輪場案内の表示方法

- ・駐輪場である旨の路面標記
別添「資料－6 動線計画図」参照

⑥自動二輪車駐車場の必要台数の予測の結果と算出根拠

自動二輪車駐車場台数	2台
必要駐輪台数算出根拠： 「福岡市の人の動き ～第4回北部九州圏パーソントリップ調査による～（平成17年度）」の西区における代表交通手段構成の値を用いると、 自動車に対する自動二輪車の割合：2.4% 自動二輪車の必要台数=13台×2.4%=1台（端数処理：四捨五入）	

⑦自動二輪車の駐車場の構造、収容台数及び面積等（自動二輪車専用駐車施設を設ける場合）

自動二輪車駐車場No.	構造	収容台数	面積	駐車区画の大きさ
自動二輪車駐車場	平面式	2台	4.6 m ²	1.0m×2.3m

⑧自動二輪車駐車場を設けるに当たっての安全上の対策

- ・特になし

3 荷さばき施設の計画

①荷さばき施設の面積・構造

荷さばき施設No.	同時作業の可能な台数		待機スペースの有無・広さ	防音等の対応
	想定する車両の大きさ	台数		
荷さばき施設	4t車	2台	無	・アイドリング禁止の旨を記載した看板を設置することで注意を喚起する。

②搬出入車両の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両の出入口の数	対応等
有	1箇所	—

4 経路の設定

①設置者が行う交通対策等の予定

No.	指導事項	対応・内容
1	搬入車両を入庫させる際には来客車両との交錯が懸念されるため、従業員にて安全に誘導すること。	従業員にて安全に誘導します。

5 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

①歩行者の通行の利便の確保等のための計画

	具体的な内容等
歩行者通路確保のための対策	・特になし
夜間照明灯の設置の有無	有：適切な照明設備を配置することで、夜間、歩行者の通行の安全を確保する。設置場所；未定

②バス等公共交通機関のための駐車場の整備

施設計画の概要（滞留台数、シェルターの有無、整備延長等）
・特になし。

③交通対策事業への提案

事業計画の概要（パークアンドライド事業等）
・特になし。

④廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要
<ul style="list-style-type: none"> ・店舗から排出される廃棄物の品目について業者へ情報を提供し、極力資源化が図れるよう協力を要請する。 ・商品梱包用段ボールや空き缶を分別保管し、業者に依頼して再資源化を図る。 ・過剰包装、梱包の抑制による廃棄物の低減化を図る。

店舗発生分

廃棄物種別	品目	
古紙（リサイクル可能な紙）	新聞紙、段ボール、雑誌、オフィス古紙、機密書類、雑がみ	
可燃物	厨芥類	食品廃棄物、魚あら、廃食用油、その他（——）
	その他	ペットボトル、食品トレイ、発泡スチロール、その他可燃ごみ
不燃物	缶類（アルミ・スチール）、びん類、その他（——）	

※上記品目で、店舗から発生しないものについては二重線で消し、店舗から発生し資源化するものについては丸で囲むこと。

資源物の店頭回収分及び家電リサイクル法に基づく家電品の引取分

廃棄物種別	品目
可燃物	牛乳パック、食品トレイ、ペットボトル、その他（——）
不燃物	アルミ缶、空きびん、その他（——）
廃家電	エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣料乾燥機

※上記品目で、店舗にて回収・引取を行わないものについては二重線で消し、店舗にて回収・引取を行うものについては丸で囲むこと。

近隣住民等への周知方法
・住民説明会で周知を図る。

⑤防災・防犯対策への協力等

イ 防災対策への協力

防災協定等締結の有無	締結協定の具体的な内容
無	行政より要請があれば検討する。

ロ 防犯対策への協力

（町内会等の地元団体や警察等の関係機関からの協力要請があった場合、記載すること。）

防犯対策への協力の有無	防犯対策への協力に係る具体的な内容
無	行政より要請があれば検討する。

ハ 店舗が主体的に取り組む防犯対策について

- ①従業員による店内及び駐車場の巡回や声かけ等により、青少年の蟄集等の防犯対策に努める。
- ②見通しを確保した商品陳列、防犯カメラの設置など、万引き防止等の防犯対策を講じる。
- ③災害時や緊急時には、地元警察と連携し、事件発生時における警察への通報要領及び避難誘導措置など緊急通報体制を確立し、地域の防犯対策に努める。

6 騒音の予測と騒音対策

① 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策

荷さばき施設の配置等	別添「資料-3. 1 1階平面図兼配置図（荷さばき施設）」参照
具体的な騒音対策の内容	
施設面	・十分な作業スペースを確保することで、作業時間の短縮に努める。
運用面	<ul style="list-style-type: none"> ・荷さばき車両のアイドリングの禁止を徹底させる（但し、停止することができない保冷車のアイドリングは除く）。 ・作業員への騒音防止意識を徹底させる。 ・午後10時台の搬出入車両は、後進警報ブザー音を切れる車両とし、ブザー音を切るよう作業員に周知する。 ・夜間（午後11時以降）には荷さばき作業は行わない。

② BGM等の営業宣伝活動の予定及び騒音対策

屋外に向けての営業宣伝活動は行わない。

③ 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の規模・能力・騒音レベル及び騒音対策

No.	項目		規模・能力	騒音レベル (dB)	具体的な騒音対策の内容
	騒音源種類	設備機器形式			
1	室外機 1	PUZ-ZRMP80HA13	圧縮機出力 1.6kW	47.1	・定期的に保守点検を実施し、故障等による異音の発生を防止する。
2	室外機 2	PUZ-ZRMP63KA13	圧縮機出力 1.2kW	46.0	
3	室外機 3	MUCZ-G2523	圧縮機出力 0.65kW	49.3	
4	室外機 4	PUZ-ZRMP40KA13	圧縮機出力 0.6kW	46.1	
5	室外機 5	PUZ-ZRMP40KA13	圧縮機出力 0.6kW	46.1	
6	室外機 6	PUZ-ZRMP112KA13	圧縮機出力 2.1kW	50.1	
7	室外機 7	PUZ-ZRMP160KA13	圧縮機出力 3.3kW	53.1	
8	室外機 8	PUZ-ZRMP140KA13	圧縮機出力 2.8kW	52.1	
9	室外機 9	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
10	室外機 10	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
11	室外機 11	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
12	室外機 12	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
13	室外機 13	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
14	室外機 14	PUZ-ZRMP112KA13	圧縮機出力 2.1kW	50.1	
15	室外機 15	PUZ-ZRMP160KA13	圧縮機出力 3.3kW	53.1	
16	室外機 16	PUZ-ZRMP224KA3	圧縮機出力 4.6kW	59.1	
17	室外機 17	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
18	室外機 18	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
19	室外機 19	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
20	室外機 20	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
21	室外機 21	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
22	室外機 22	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
23	室外機 23	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
24	室外機 24	PUZ-ZRMP280KA3	圧縮機出力 5.7kW	62.0	
25	冷凍冷蔵庫屋外機 1	OCU-CR200VF	圧縮機出力 1.6kW	54.1	
26	冷凍冷蔵庫屋外機 2	OCU-CR3000MVF	圧縮機出力 18.3kW	62.7	
27	冷凍冷蔵庫屋外機 3	OCU-CR3000MVF	圧縮機出力 18.3kW	62.7	
28	冷凍冷蔵庫屋外機 4	OCU-CR3000MVF	圧縮機出力 18.3kW	62.7	
29	冷凍冷蔵庫屋外機 5	OCU-CR1001VF	圧縮機出力 7.3kW	56.7	
30	冷凍冷蔵庫屋外機 6	OCU-CR1001VF	圧縮機出力 7.3kW	56.7	
31	冷凍冷蔵庫屋外機 7	OCU-CR1501MVF	圧縮機出力 10.0kW	59.8	

No.	項 目		規模・能力	騒音レベル (dB)	具体的な騒音対策の内容	
	騒音源種類	設備機器形式				
32	排気口 1	VD-20ZP13	—	41.5	・大きな騒音がでない形状とする。	
33	排気口 2	VD-23ZB13	—	42.0		
34	排気口 3	VD-20ZP13	—	41.5		
35	排気口 4	VD-20ZP13	—	41.5		
36	排気口 5	VD-23ZB13	—	42.0		
37	排気口 6	VD-23Z13	—	42.5		
38	排気口 7	VD-23ZB13	—	42.0		
39	排気口 8	VD-23ZLXP13-CS	—	43.5		
40	排気口 9	VD-20ZP13	—	41.5		
41	排気口 10	VD-20ZP13	—	41.5		
42	排気口 11	VD-23ZLXP13-CS	—	43.5		
43	排気口 12	VD-23ZLXP13-CS	—	43.5		
44	排気口 13	VD-23ZLXP13-CS	—	43.5		
45	排気口 14	VD-23ZLXP13-CS	—	43.5		
46	給気口 1	BFS-100SUG2	出力 0.16kW	40.5		
47	給気口 2	BFS-100SUG2	出力 0.16kW	40.5		
48	キュービクル	キュービクル a	—	52.9		・特になし

④駐車場の騒音対策

駐車場名称等	具体的な騒音対策の内容	
	施 設 面	運 用 面
駐車場	・スロープは緩勾配とする。	・オープン時や繁忙期など多くの来店車両が見込まれる際には、出入口付近に交通整理員を配置して、場内走行の円滑化を図ることで、渋滞の発生による騒音抑制に努める。

⑤廃棄物収集作業にかかる騒音対策

廃棄物回収場所の配置等	別添「資料-3. 1 1階平面図兼配置図(廃棄物等保管施設)」参照
回収時間帯	24時間
	具体的な騒音対策の内容
施 設 面	・特になし。
運 用 面	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗から排出されるゴミの量を減らし、収集時間を短縮できるよう努めるとともに、夜間の回収頻度は1日に1台(週6回)とする。 ・夜間に廃棄物を回収する際には、後進警報ブザー音を切ること、又、圧縮作業を行う際にはゴミの発生量に応じて周辺住居への影響の少ない場所で行うよう書面等で業者に協力を要請する。 ・廃棄物回収業者には、回収時間帯が遅くならないよう書面にて協力を要請するとともに、収集作業時の騒音防止の意識向上に努める。 ・駐車場内では徐行運転(10km/h以下)となるよう協力を要請する。

⑥夜間において、併設施設から著しい騒音の発生することが見込まれる場合の騒音対策 該当なし

7 廃棄物等の保管施設の計画

①廃棄物保管施設の計画

面積	排出方法	洗浄設備	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要
9.18㎡	ポリ袋・ペール	1箇所	○・無	無

②資源物保管施設の計画

面積	廃棄物との区分方法	防水対策	附属設備
7.07㎡	・別途保管庫内に設置 ・品目毎に仕切	建物内に保管	特になし

8 廃棄物等の運搬・処理計画

①廃棄物等の運搬方法

項目	古紙 (リサイクル可能な紙)	不燃物 (缶類)	不燃物 (びん類)	その他可燃ごみ
運搬の方法	業者委託	業者委託 (パッカー車)	業者委託 (パッカー車)	業者委託 (パッカー車)
予定業者等	未定	株式会社エイコー	株式会社エイコー	株式会社エイコー
搬入先	未定	市処理施設	市処理施設	福岡市清掃工場
運搬の頻度	週7回	週6回	週6回	週6回

項目	ペットボトル 食品トレイ 発泡スチロール	食品廃棄物 廃食用油	廃家電
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託
予定業者等	未定	未定	未定
搬入先	未定	未定	未定
運搬の頻度	週6回	週6回	引取り時

②廃棄物等の処理方法

項目	古紙 (リサイクル可能な紙)	不燃物 (缶類)	不燃物 (びん類)	その他可燃ごみ
処理の方法	敷地外処理	敷地外処理	敷地外処理	敷地外処理
処理予定業者等	未定	福岡市	福岡市	福岡市
処理の具体的な方法	リサイクル	リサイクル	埋め立て	焼却
処理関連設備の内容	—	—	—	—
処理施設の悪臭対策	—	—	—	—
処理施設の防音対策	—	—	—	—
処理施設の配置	—	—	—	—

項目	ペットボトル 食品トレイ 発泡スチロール	食品廃棄物 廃食用油	廃家電
処理の方法	敷地外処理	敷地外処理	敷地外処理
処理予定業者等	未定	未定	未定
処理の具体的な方法	リサイクル	リサイクル	リサイクル
処理関連設備の内容	—	—	—
処理施設の悪臭対策	—	—	—
処理施設の防音対策	—	—	—
処理施設の配置	—	—	—

③テナント等に対する廃棄物等の運搬・処理方法の徹底

啓発のための組織体制及び方法
・従業員に対して掲示物等で周知徹底する。

④その他の廃棄物等の運搬・処理方法
該当なし

⑤食品加工場計画

面積	157 m ²
配置	別添「資料－3. 1 1階平面図兼配置図」参照
加工の具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> ・青果：スライス、パック詰め ・惣菜：調理加工、パック詰め ・精肉：スライス、パック詰め ・鮮魚：解体、パック詰め ・寿司：調理加工
悪臭対策	<ul style="list-style-type: none"> ・悪臭の元となる生ごみは、密閉性が確保できる保管施設に収納するとともに、冷蔵設備を設置することで、悪臭が漏出しないように配慮する。 ・定期的に保管庫を水洗洗浄することにより、悪臭発生防止を図る。
汚水対策	・施設から出る排水はグリストラップにより処理され、敷地外へ排出される。

⑥小売店舗以外の施設から発生する悪臭対策
該当なし

9 街並みづくり等への配慮に関する事項

①街並みづくり等への配慮事項

- ・特になし

②敷地内の緑化計画
計画なし

③景観への配慮

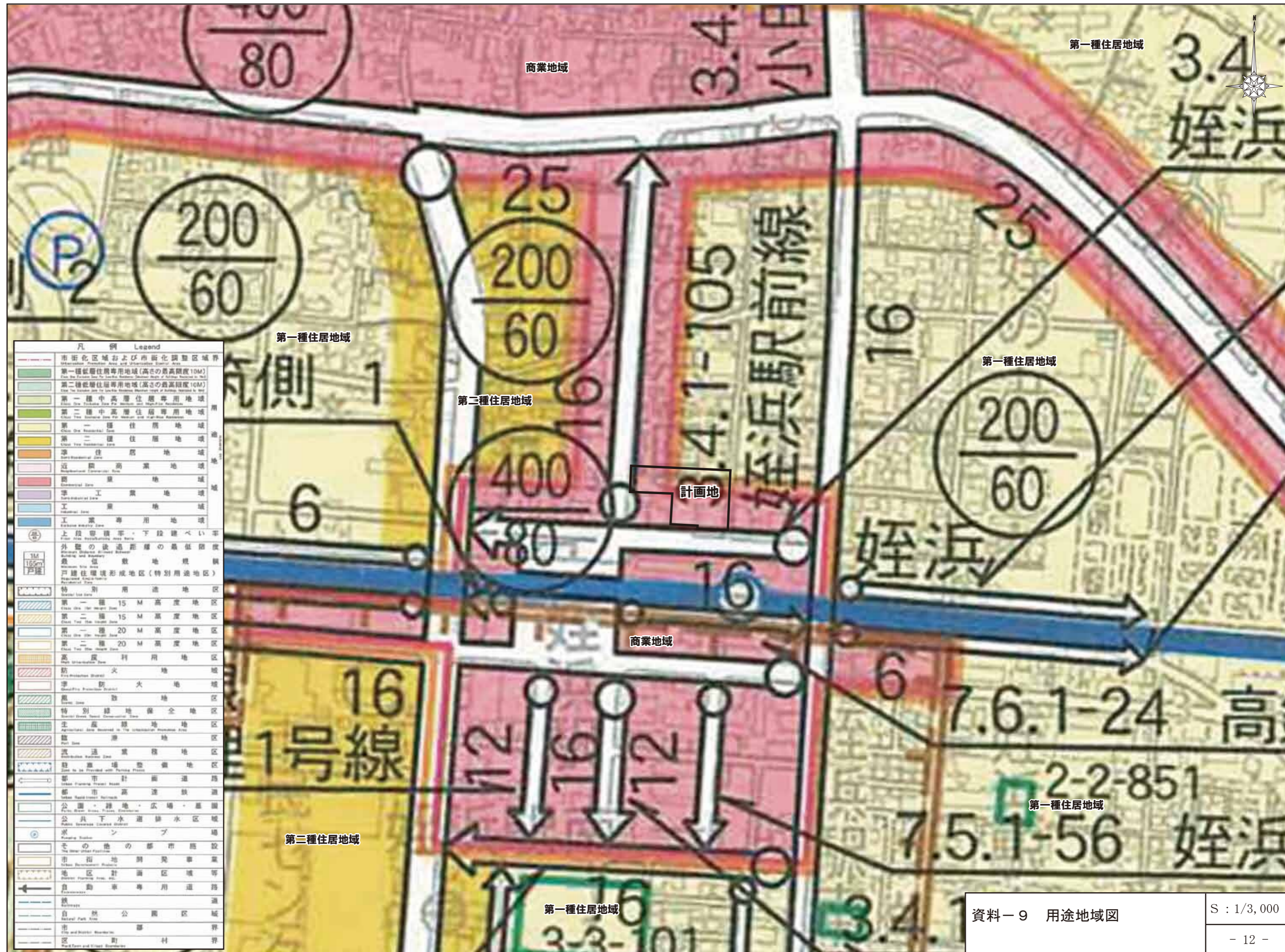
- ・外壁等の色彩や外観整備等について周辺環境と調和させるなど、福岡市景観計画の景観形成指針に適合するよう努める。

別添「資料－1 1. 1 立面図（1）／資料－1 1. 2 立面図（2）」参照

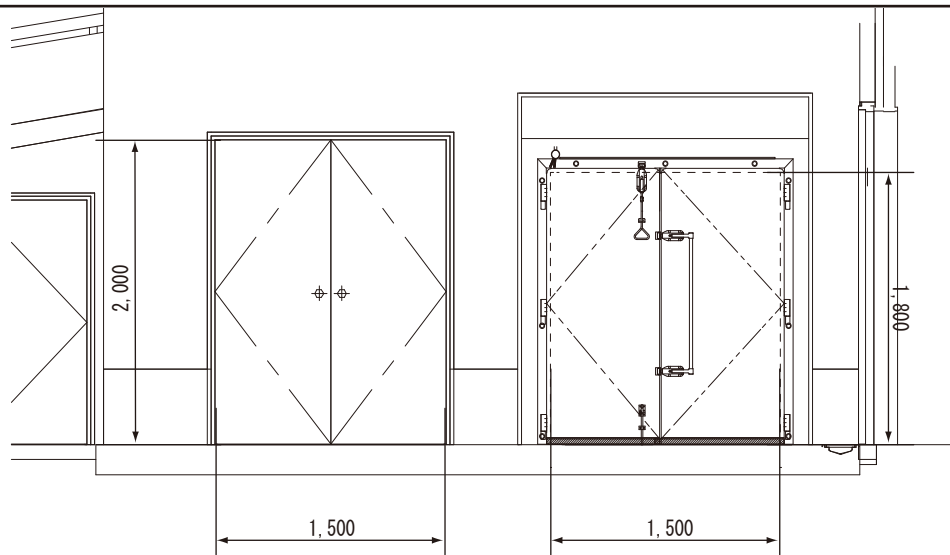
④屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

	屋 外 照 明	広 告 塔 照 明
照明灯の配置	無	未 定
照明灯の方向	—	広告塔方向
照明の強さ	—	未 定
点灯時間	日没から閉店後30分	
光害対策	・周辺近隣に対して光害を発生させないよう照明の配置、方向、光源の種類には十分に配慮している。	

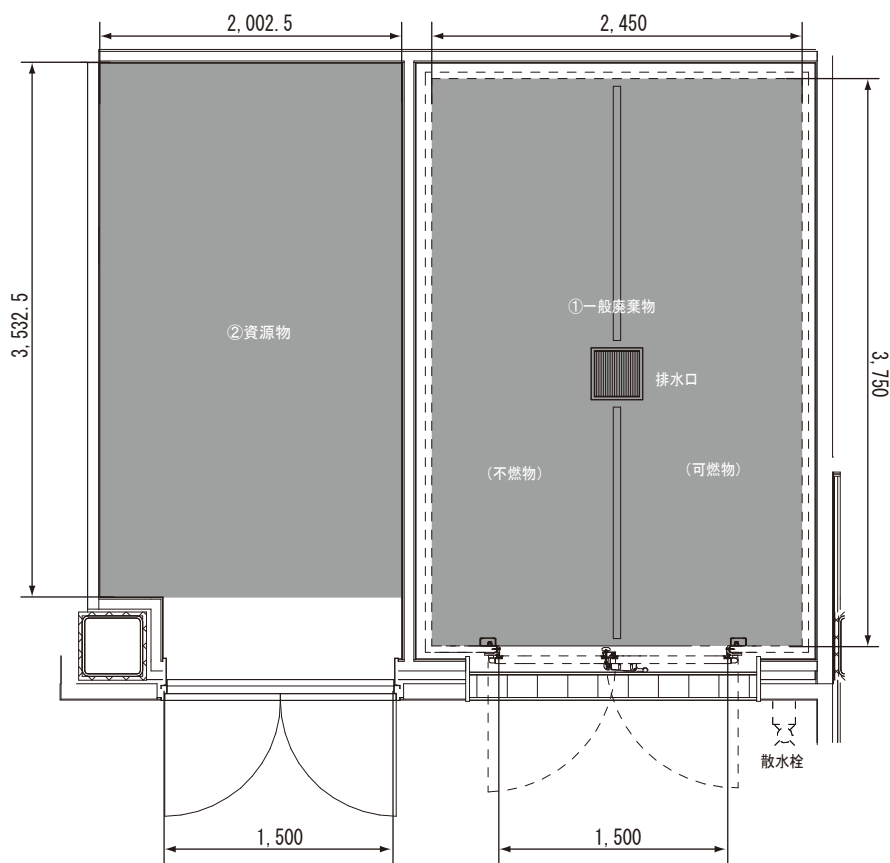
〔3〕 添付図面（指針配慮事項編分）



凡例 Legend	
	市街化区域および市街化調整区域界 Urbanization Area and Urbanization Adjustment Area Boundary
	第一種低層住居専用地域(高さの最高限度10M) First Residential Zone (Maximum Height of Building Restricted to 10M)
	第二種低層住居専用地域(高さの最高限度10M) Second Residential Zone (Maximum Height of Building Restricted to 10M)
	第一種中高層住居専用地域 First Residential Zone (Medium and High-rise Residential)
	第二種中高層住居専用地域 Second Residential Zone (Medium and High-rise Residential)
	第一種住居地域 First Residential Zone
	第二種住居地域 Second Residential Zone
	準住居地域 Quasi-Residential Zone
	近隣商業地域 Neighborhood Commercial Zone
	商業地域 Commercial Zone
	工業地域 Industrial Zone
	工業専用地域 Industrial Exclusive Zone
	上段留置車・下段建ぺい率 Overhead Parking Space and Underpass Rate
	外壁の設け距離の最低限度 Minimum Distance of External Wall
	最低敷地地積 Minimum Plot Ratio
	戸建住環境形成地区(特別用途地区) Residential Environment Formation Area (Special Use Zone)
	特別用途地区 Special Use Zone
	第一種 15 M 高度地区 First Residential Zone 15 M Height Area
	第二種 15 M 高度地区 Second Residential Zone 15 M Height Area
	第一種 20 M 高度地区 First Residential Zone 20 M Height Area
	第二種 20 M 高度地区 Second Residential Zone 20 M Height Area
	高度利用地区 High Utilization Area
	防火地域 Fire Protection District
	準防火地域 Quasi-Fire Protection District
	風害危険地区 Wind Hazard Risk Area
	特別緑地保全地区 Special Green Land Conservation Area
	生産緑地地区 Agricultural Land Reserved in the Urbanization Promotion Area
	臨海地区 Port Area
	流通業務地区 Distribution Business Area
	駐馬場整備地区 Station Area to be Planned and Planned Phase
	都市計画道路 Urban Planning Road
	都市高速鉄道 Urban Rapid Transit Railway
	公園・緑地・広場・墓園 Park, Green Space, Plaza, Cemetery
	公共下水道排水区域 Public Sewerage Coverage Area
	駅 Station
	その他の都市施設 Other Urban Facilities
	市街地開発事業 Urban Redevelopment Project
	地区計画区域等 Area Planning Area, etc.
	自動車専用道路 Expressway
	鉄道 Railway
	自然公園区域 Natural Park Area
	市界 City and District Boundary
	区町界 Ward/Town and Village Boundary



立面図



平面図

保管面積

① $3.75 \text{ m} \times 2.45 \text{ m} = 9.18\text{m}^2$ (一般廃棄物)

② $2.0025\text{m} \times 3.5325\text{m} = 7.07\text{m}^2$ (資源物)

計 = 16.25m^2

保管容量

① $9.18\text{m}^2 \times H1.0\text{m} = 9.18\text{m}^3$ (一般廃棄物)

② $7.07\text{m}^2 \times H1.5\text{m} = 10.60\text{m}^3$ (資源物)

計 = 19.78m^3

マーキングフィルム (トーヨーケム株式会社)

ダイナカル エコサイン		マンセル値		
DCEシリーズ品番	色相	明度	彩度	
	DCE 4458	5.47R	5.06	15.69
	DCE 2406	1.21Y	8.35	13.67
	DCE 5478	3.23G	4.65	9.06
	DCE 7444PB	6.10PB	3.80	12.70
	DCE 1400	5.51G	9.62	0.11
	DCE 0400	7.19PB	2.39	0.07
	DCE 9437	2.20PB	4.08	0.61
	DCE 7420	3.87PB	4.32	11.71

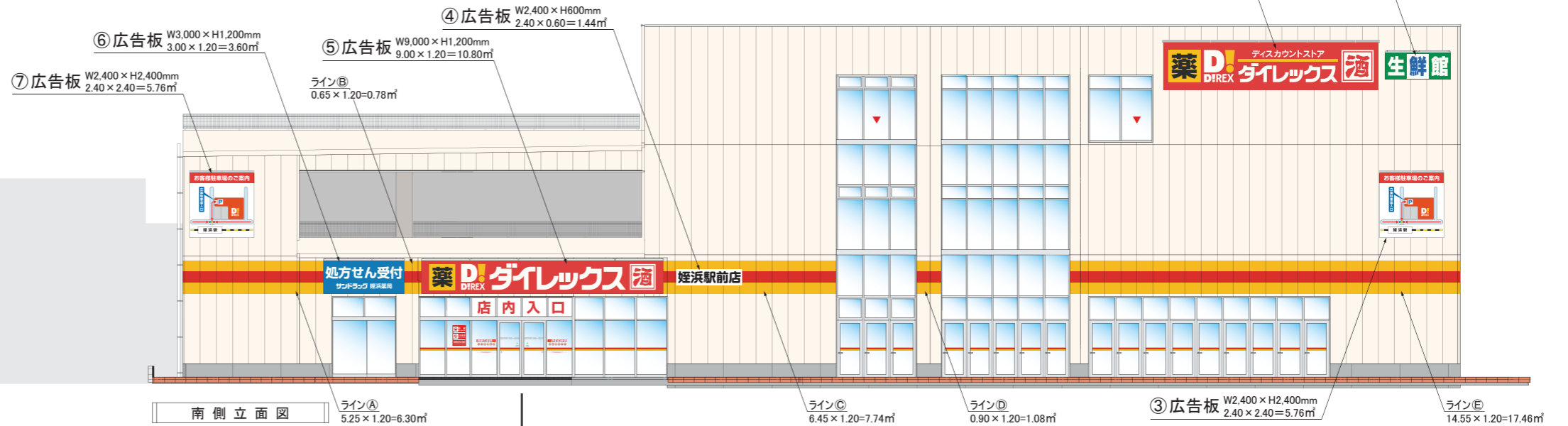
外壁塗装色

日塗工		マンセル値		
色票番号	色相	明度	彩度	
	25-85B	5.00Y	8.50	1.00

外壁CI塗装色 塗料(エスケー化研株式会社)

グリーンマイルドウレタン		マンセル値		
見本板番号	色相	明度	彩度	
	F1280Z7900	7.00R	5.00	14.50
	F1280Y7911	4.50Y	1.50	14.00

※広告物条例・景観条例等により色彩を変更する場合があります。



南面壁面設置広告物(①~⑨)合計: 46.88㎡

広告物許可基準

福岡市屋外広告物条例

地域区分: 商業沿道系地域

壁面利用広告物

壁面1面あたりの合計面積

壁面面積の1/3以下

壁面設置広告物(広告板)

壁面1面あたりの合計面積

〈壁面面積1,000㎡未満の場合〉

壁面面積の1/3以下かつ50㎡以内

〈壁面面積1,000㎡以上の場合〉

壁面面積の1/20以下

南面(≒747㎡) 747.00 × 1/3 = 249.00

南面広告物合計: 46.88㎡

50.00 > 46.88 OK

東面(≒472㎡) 472.00 × 1/3 = 157.33

東面広告物合計: 14.52㎡

50.00 > 14.52 OK

アクセントライン

ライン面積: 壁面面積の1/10以内

ラインA~E寸合計: 27.80m

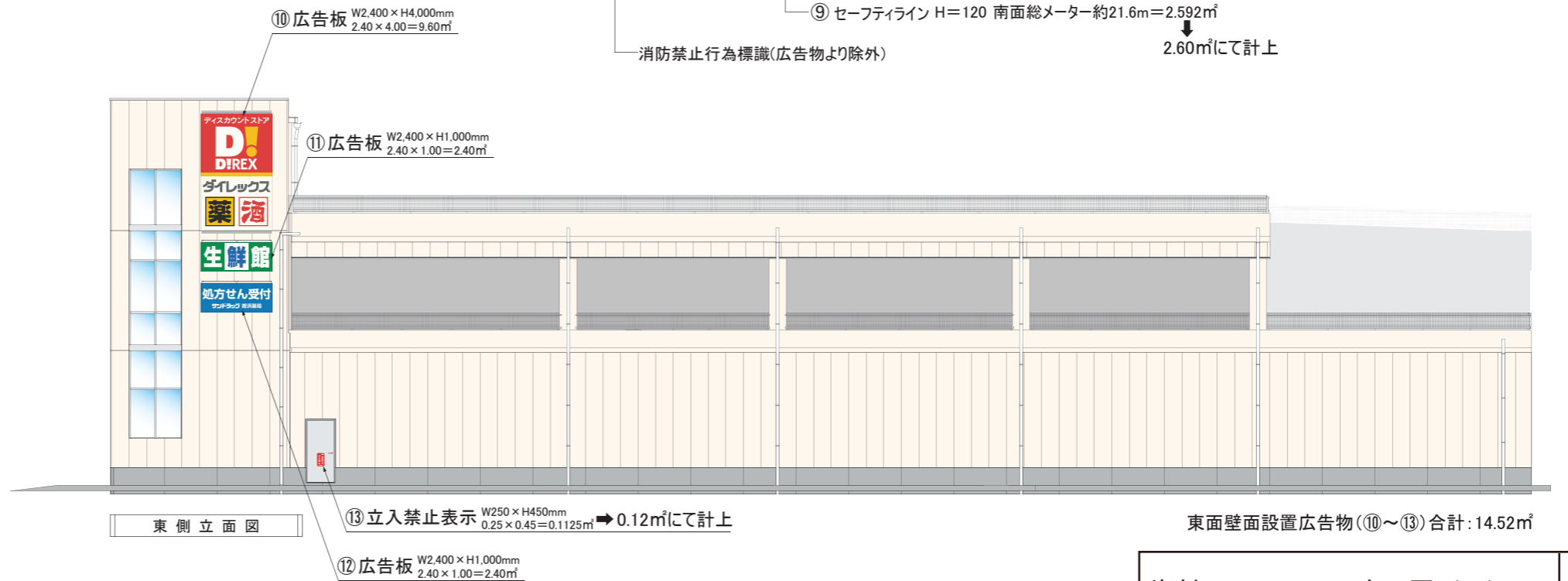
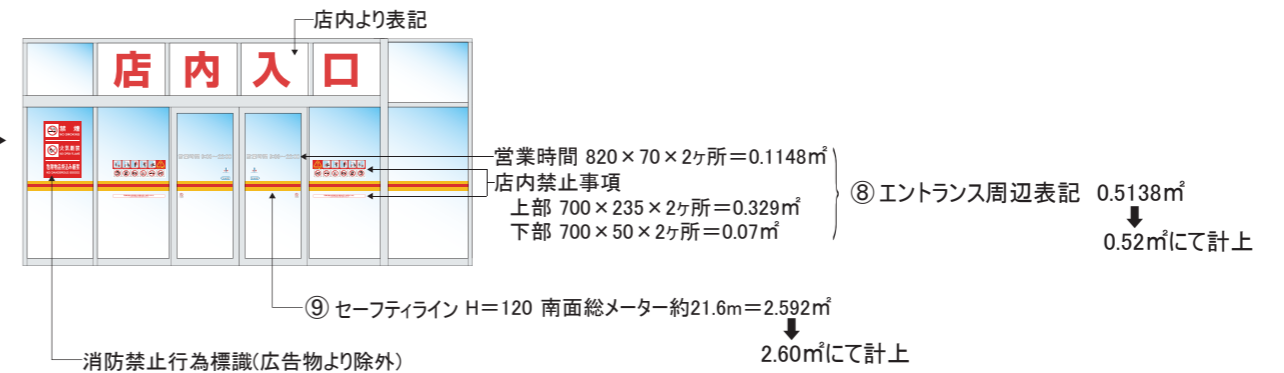
27.80 × 1.20 = 33.36㎡

ライン面積合計 = 33.36㎡

南壁面面積合計 ≒ 747.00㎡

747.00 × 1/10 = 74.70㎡

74.70 > 33.36 OK

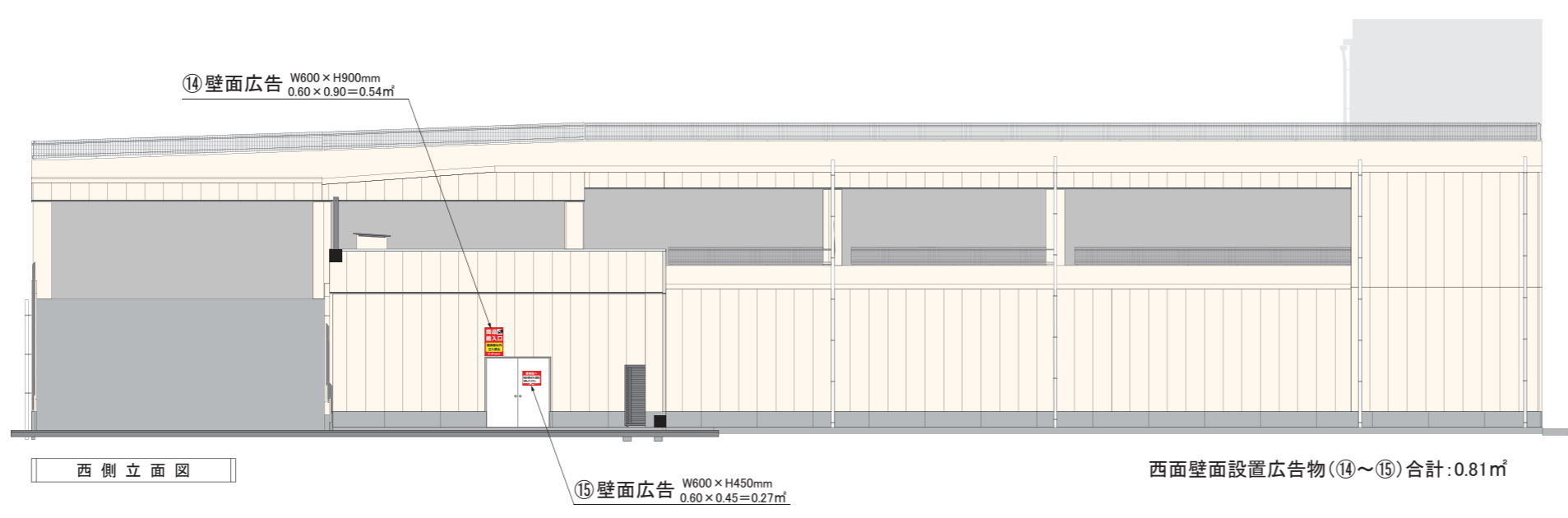


東面壁面設置広告物(⑩~⑬)合計: 14.52㎡

資料-11.1 立面図(1)

S : 1/200

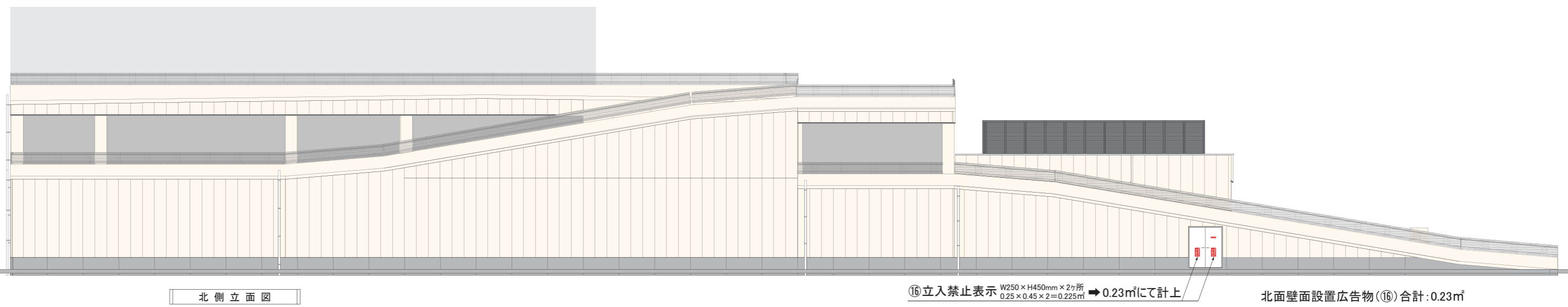
広告物許可基準
 福岡市屋外広告物条例
 地域区分: 商業沿道系地域
 壁面利用広告物
 壁面1面あたりの合計面積
 壁面面積の1/3以下
 壁面設置広告物(広告板)
 壁面1面あたりの合計面積
 <壁面面積1,000㎡未満の場合>
 壁面面積の1/3以下かつ50㎡以内
 <壁面面積1,000㎡以上の場合>
 壁面面積の1/20以下
 西面(≒472㎡) $472.00 \times 1/3 = 157.33$
 西面広告物合計: 0.81㎡
 50.00 > 0.81 **OK**
 北面(≒747㎡) $747.00 \times 1/3 = 249.00$
 北面広告物合計: 0.23㎡
 50.00 > 0.23 **OK**



西側立面図

⑮ 壁面広告 W600 × H450mm
0.60 × 0.45 = 0.27㎡

西面壁面設置広告物(⑭~⑮)合計: 0.81㎡



北側立面図

⑯ 立入禁止表示 W250 × H450mm × 2ヶ所
0.25 × 0.45 × 2 = 0.225㎡ ⇒ 0.23㎡にて計上

北面壁面設置広告物(⑯)合計: 0.23㎡